

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2029年7月20日まで（2007年7月27日設定）	
運用方針	主として円建ての外国投資法人であるKB Iエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）の投資信託証券（クラスA）および証券投資信託である日本短期債券マザーファンドの投資信託証券への投資を通じて、世界（含む日本）の水関連企業の株式に実質的な投資を行います。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	三菱UFJグローバル・エコ・ウォーター・ファンド	円建ての外国投資法人であるKB Iエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）の投資信託証券（クラスA）および証券投資信託である日本短期債券マザーファンドの投資信託証券への投資を主要投資対象とします。
	KB Iエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）ークラスA	世界（含む日本）の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
	日本短期債券マザーファンド	わが国の公社債・金融商品を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合に、当該超過分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

三菱UFJ
グローバル・エコ・ウォーター・ファンド

愛称：ブルーゴールド

第17期（決算日：2024年7月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド」は、去る7月22日に第17期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

※当ファンドは「サステナブル・ファンド」です。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中騰落率	MSCI ワールドインデックス (配当込み、 円換算ベース)	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
13期(2020年7月22日)	9,645	0	0.7	734,317	6.6	0.3	—	98.1	3,264
14期(2021年7月26日)	10,144	3,900	45.6	1,019,573	38.8	0.3	—	96.0	2,894
15期(2022年7月22日)	10,609	500	9.5	1,114,877	9.3	0.2	—	97.8	3,966
16期(2023年7月24日)	12,384	200	18.6	1,331,390	19.4	0.2	—	97.9	4,523
17期(2024年7月22日)	14,755	600	24.0	1,761,768	32.3	0.0	—	97.9	5,089

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。MSCI ワールド インデックス (配当込み、円換算ベース) は、MSCI ワールド インデックス (配当込み、米ドルベース) をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI ワールド インデックスはMSCI Inc. の財産であり、「MSCI」はMSCI Inc. のサービスマークです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI ワールド インデックス (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2023年 7 月 24 日	円 12,384	% —	1,331,390	% —	% 0.2	% —	% 97.9
7 月 末	12,311	△ 0.6	1,336,304	0.4	0.2	—	97.6
8 月 末	12,416	0.3	1,357,848	2.0	0.2	—	98.1
9 月 末	11,790	△ 4.8	1,328,353	△ 0.2	0.2	—	98.4
10 月 末	11,384	△ 8.1	1,282,834	△ 3.6	0.2	—	98.0
11 月 末	12,651	2.2	1,381,141	3.7	0.0	—	98.5
12 月 末	12,903	4.2	1,405,948	5.6	0.0	—	97.9
2024年 1 月 末	13,251	7.0	1,490,557	12.0	0.0	—	98.7
2 月 末	13,889	12.2	1,564,141	17.5	0.0	—	98.7
3 月 末	14,399	16.3	1,629,215	22.4	0.0	—	98.1
4 月 末	14,608	18.0	1,646,349	23.7	0.0	—	98.3
5 月 末	14,803	19.5	1,684,562	26.5	0.0	—	98.5
6 月 末	15,163	22.4	1,784,232	34.0	0.0	—	98.2
(期 末) 2024年 7 月 22 日	円 15,355	% 24.0	1,761,768	% 32.3	% 0.0	% —	% 97.9

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

※当ファンドは「サステナブル・ファンド」です。

サステナブル・ファンドとは、ファンドの投資判断プロセスにおいてESG要素を主要とし、環境や社会の課題解決・改善に寄与する企業等への投資を行い、お客さまの資産形成および持続可能な社会の実現に貢献するファンドとして、三菱UFJアセットマネジメントが定めたファンドをいいます。サステナブル・ファンドへの認定および除外は今後見直す場合があります。

詳細については、委託会社のホームページ (<https://www.am.mufg.jp/corp/sustainability/sustainability.html>) でご覧いただけます。

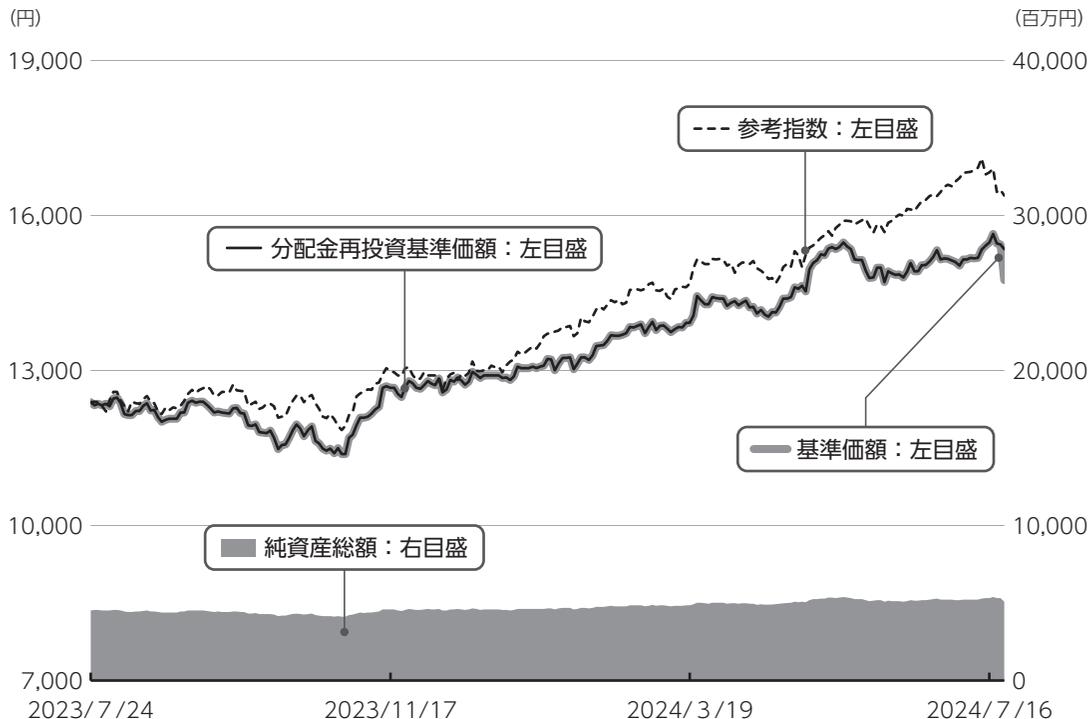
ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。

運用経過

第17期：2023年7月25日～2024年7月22日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第17期首 12,384円

第17期末 14,755円

既払分配金 600円

騰落率 24.0%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ24.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

XYLEM INC（アメリカ）やCORE & MAIN INC-CLASS A（アメリカ）などの株価が上昇したことや米ドルが円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

第17期：2023年7月25日～2024年7月22日

投資環境について

▶ 株式市況

株式市況は上昇しました。

期間の初めから2023年10月末にかけては、中東の地政学リスクの高まりや、米連邦公開市場委員会（FOMC）で政策金利見通しが引き上げられ、高い金利水準を維持するとの見方が強まったことなどを背景に、米国金利が上昇したことなどから下落しました。

11月から年末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測の高まりなどから米国金利が低下し、上昇しました。

その後は、インフレ圧力の根強さなどを背景とした利下げ観測の後退などが嫌気される局面があったものの、一部企業の良好な決算が好感されたことなどから上昇し、期間を通じてみると上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは円に対して上昇しました。

日銀が緩和的な金融政策を維持する中、日米金利差が開いた状態が続くとの見方などを受けて、米ドルは対円で上昇しました。

▶ 国内短期債券市況

国内短期ゾーンの金利は上昇、一般債の国債とのスプレッドは縮小となりました。

国内短期ゾーンの金利は、日銀によるイールドカーブ・コントロールの撤廃やマイナス金利の解除など、金融政策の変更を背景に上昇しました。

一般債の国債とのスプレッドは、国内金利が上昇する中、期間の後半にかけて縮小しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド

アイルランド籍外国投資法人であるKBIエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）の円建外国投資証券への投資を通じて、世界（含む日本）の水関連企業の株式などを実質的な主要投資対象とし、中長期的な値上がり益の獲得をめざした運用を行いました。また、日本短期債券マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ KBIエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）ークラスA

水関連企業の特徴として、水関連企業による清潔な水や衛生サービス、灌漑設備

等の提供は、農工業部門および家庭部門における水の供給増加や排水削減、水品質の改善、農耕地の拡大等を通じて、環境および社会の改善を促進すると考えられます。

成長見通しが明るいとされる企業や、水関連の各分野で市場を牽引していくような企業への投資を継続しました。

投資分野別では、「水インフラ」、「公益事業」、「水処理技術」の3つの分野へ投資を継続しました。

「水インフラ」は比較的堅調なパフォーマンスとなったことから投資比率が増加したものの、「公益事業」は比較的リターンが軟調となったことや一部銘柄の売却により投資比率は低下しました。

（ご参考）

投資分野別比率（2024年6月28日現在）

業種	比率
水インフラ	39.0%
公益事業	31.1%
水処理技術	26.6%

（注）比率はKBIエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）ークラスAの純資産総額に対する割合です。

業種はKBIグローバル・インベスターズ・リミテッドが独自に分類したものです。

エンゲージメント（企業との目的を持った対話）

栗田工業（業種：水処理技術）

同社は、グローバルスタンダードやベストプラクティスを考慮した取締役会の構成を決定しました。具体的には、取締役の約半数を独立した社外取締役にし、女性の取締役を増やしました。また、同社に対して、取締役の国際経験の重要性を提案し、国際経験のある取締役の就任が実現しました。

ユナイテッド・ユーティリティーズ・グループ（業種：公益事業）

同社に対して、普遍的な問題である環境保護と手頃な価格で水道サービスを提供することを求めました。具体的には、同社に対して下水流出による環境汚染の対策を求め、同社は問題解決のために投資を加速させています。

KBIGlobal・インベスターズ・リミテッドのステュワードシップ活動

2023年は64社に対して101件のエンゲージメント（対話）を行いました。

KBIGlobal・インベスターズ・リミテッドでは、気候変動と多様性を優先してエンゲージメントを実施しました。

※KBIGlobal・インベスターズ・リミテッドの資料に基づき作成しております。

▶ 日本短期債券マザーファンド 組入比率

期間を通じて高位組み入れを維持しました。

債券種別構成

国内金利の低位安定推移を見込み、利回り向上の観点から一般債をオーバーウェイトとしました。

デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

日銀の金融政策変更局面においても中短期金利は引き続き低位で推移するものと想定し、デュレーションをベンチマーク（NOMURA-BPI短期）並みに調整しました。

残存期間構成

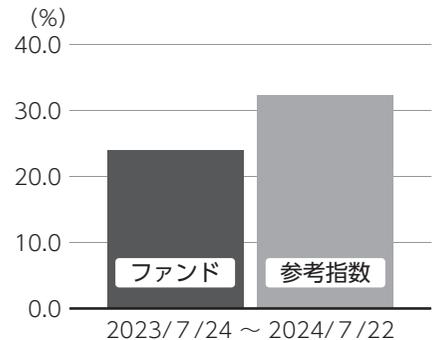
利回り向上の観点から中期ゾーンをオーバーウェイトとしました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI ワールド インデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は配当込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第17期 2023年7月25日～2024年7月22日
当期分配金（対基準価額比率）	600 (3.908%)
当期の収益	600
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,092

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド

アイルランド籍外国投資法人であるKBIエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）の円建外国投資証券および証券投資信託である日本短期債券マザーファンドに投資を行います。

▶KBIエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）－クラスA

世界的に水の使用量拡大が見込まれることなどを背景に、水関連市場における需要は引き続き強いと考えています。特に、米国では住宅以外の建築投資や水関連も含めたインフラ投資などに対する需要が底堅く推移すると考えており、サプライチェーンの混乱収束やインフレに対応した製品やサービス価格引き上げなども企業業績にプラスに寄与すると考えています。このような市場環境の下で、当ファンドではバリュエーションを重視しつつ、独自のテーマに基づき今後の業績拡大が期待できる企業に注目します。加えて、規制によって安定した収益が見込める公益事業や優れた技術により利益率が高く、

バランスシートが健全な企業にも注目し、銘柄選別を実施する方針です。

▶日本短期債券マザーファンド

国内景気は一部に弱めの動きもみられますが緩やかに回復しています。海外経済は緩やかに成長しており、輸出や生産は横ばい圏内の動きとなっています。また、個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも底堅く推移しています。しかしながら、海外の経済・物価動向、資源価格の動向、企業の賃金・価格設定行動など景気先行きの不確実性は引き続き高いものと思われます。国内債券相場は、海外金利動向、物価動向、為替動向などを睨みながら上値の重い神経質な展開を予想します。国内事業債のスプレッドについてはもみ合いでの推移になるものと思われます。こうしたなか、債券種別構成は流動性や銘柄分散に留意しつつ、国債対比で利回りの高い一般債の組入比率をベンチマーク比高めに維持します。また、安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位に維持する方針です。

2023年7月25日～2024年7月22日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	146	1.093	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(37)	(0.273)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(102)	(0.765)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(7)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	146	1.096	

期中の平均基準価額は、13,383円です。

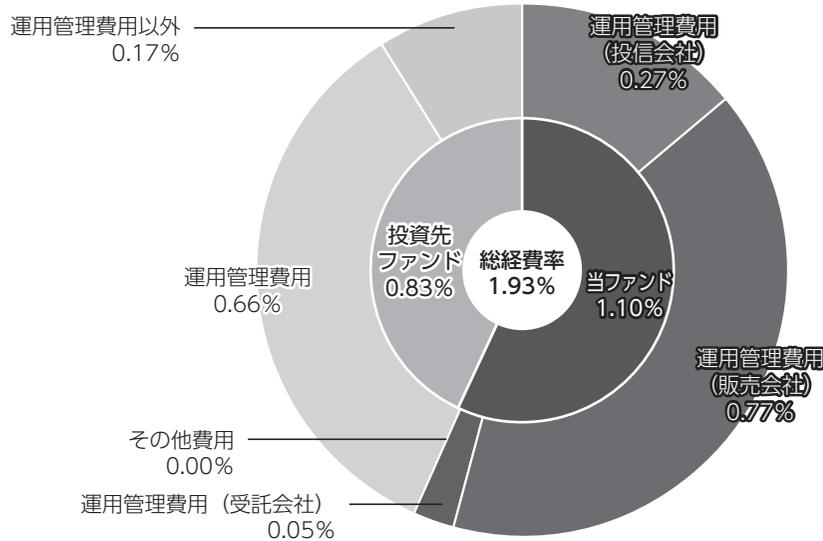
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.93%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.93
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.10
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.66
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.17

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用の内訳は、投資先運用会社の判断に基づいたものです。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年7月25日～2024年7月22日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	KBIエコ・ウォーター・ファンド(ICAV)ークラスA	千口 9	千円 284,211	千口 24	千円 822,155

(注) 金額は受渡代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	日本短期債券マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 8,798	千円 9,862

○利害関係人との取引状況等

(2023年7月25日～2024年7月22日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド>

該当事項はございません。

<日本短期債券マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	B A		百万円	D C
公社債	百万円 35,682	百万円 6,023	% 16.9	百万円 23,525	百万円 4,900	% 20.8

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人の発行する有価証券等

<日本短期債券マザーファンド>

種類	買付額	売付額	当期末保有額
公社債	百万円 601	百万円 100	百万円 598

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<日本短期債券マザーファンド>

種 類	買 付 額
公社債	百万円 1,899

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱HCキャピタル、アコム、モルガン・スタンレーMUFJG証券です。

○組入資産の明細

(2024年7月22日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
KB Iエコ・ウォーター・ファンド(ICA V)ークラスA	千口 148	千口 132	千円 4,983,517	% 97.9
合 計	148	132	4,983,517	97.9

(注) 比率は三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンドの純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
日本短期債券マザーファンド	千口 8,887	千口 88	千円 99	99

○投資信託財産の構成

(2024年7月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 4,983,517	% 93.4
日本短期債券マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	350,309	6.6
投資信託財産総額	5,333,925	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,333,925,507
コール・ローン等	350,308,355
投資証券(評価額)	4,983,517,364
日本短期債券マザーファンド(評価額)	99,172
未収利息	616
(B) 負債	244,066,671
未払収益分配金	206,968,853
未払解約金	9,849,143
未払信託報酬	27,178,074
その他未払費用	70,601
(C) 純資産総額(A-B)	5,089,858,836
元本	3,449,480,892
次期繰越損益金	1,640,377,944
(D) 受益権総口数	3,449,480,892口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,755円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,652,474,792円
 期中追加設定元本額 162,496,178円
 期中一部解約元本額 365,490,078円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.4755円です。

②分配金の計算過程

項 目	2023年7月25日～ 2024年7月22日
費用控除後の配当等収益額	22,897円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	1,012,302,254円
収益調整金額	160,710,017円
分配準備積立金額	790,680,492円
当ファンドの分配対象収益額	1,963,715,660円
1万口当たり収益分配対象額	5,692円
1万口当たり分配金額	600円
収益分配金金額	206,968,853円

○損益の状況 (2023年7月25日～2024年7月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	8,702
受取利息	25,682
支払利息	△ 16,980
(B) 有価証券売買損益	1,064,269,379
売買益	1,097,959,661
売買損	△ 33,690,282
(C) 信託報酬等	△ 51,952,930
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,012,325,151
(E) 前期繰越損益金	790,680,492
(F) 追加信託差損益金	44,341,154
(配当等相当額)	(160,709,962)
(売買損益相当額)	(△ 116,368,808)
(G) 計(D+E+F)	1,847,346,797
(H) 収益分配金	△ 206,968,853
次期繰越損益金(G+H)	1,640,377,944
追加信託差損益金	44,341,154
(配当等相当額)	(160,710,017)
(売買損益相当額)	(△ 116,368,863)
分配準備積立金	1,596,036,790

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	600円
-----------------	------

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
(2023年10月1日)
- ②参考指数は「配当除く指数」から「配当込み指数」に変更しました。
旧指数：MSCI ワールド インデックス（円換算ベース）
新指数：MSCI ワールド インデックス（配当込み、円換算ベース）

KBIエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）ークラスA

決算日 2024年2月29日

[計算期間：2023年3月1日～2024年2月29日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	アイランド籍・外国投資法人
ファンドの目的	世界（含む日本）の水関連企業の株式に投資を行い、信託財産の成長をめざします。
主な投資対象	世界（日本を含む）の水関連企業の株式
設定日	2019年10月23日
決算日	原則として2月28日
投資運用会社	KBIグローバル・インベスターズ・リミテッド
信託報酬等	年0.7%以内（運用報酬：年0.62%、管理報酬：年0.08%以内） その他、外国投資信託証券の監査報酬、資産を外国で保管する費用等がかかります。
分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

KBIエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）ークラスA

損益計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。なお、開示情報につきましては、「KBIエコ・ウォーター・ファンド（ICAV）」で掲載しています。

1. 損益計算書

(2024年2月29日に終了する期間)

	日本円
収益	
運用収益	100,780,391
資産および負債の公正価値変動損益	956,434,056
投資損益合計	1,057,214,447
運用費用	(37,197,510)
費用控除前純損益	1,020,016,937
税引前損益	1,020,016,937
キャピタルゲイン税	(1,313,957)
源泉徴収税	(11,704,480)
税引後損益	1,006,998,500
純資産の増減	
ユニットの保有者に帰属する純資産の増減	1,006,998,500

2. 投資明細書
 2024年2月29日時点

保有	フェア・バリューによる金融資産損益	フェア・バリュー 日本円	純資産比率 (%)
	Equities: 99.36% (2023: 95.66%)		
	Austria: 1.72% (2023: 1.67%)		
	Machinery-Diversified: 1.72% (2023: 1.67%)		
8,564	Andritz	81,490,458	1.72
	Total Austria	81,490,458	1.72
	Bermuda: 1.60% (2023: 2.08%)		
	Environmental Control: 0.95% (2023: 1.29%)		
435,636	China Water Affairs	44,806,972	0.95
	Water: 0.65% (2023: 0.79%)		
878,000	Beijing Enterprises Water	30,969,233	0.65
	Total Bermuda	75,776,205	1.60
	Brazil: 2.51% (2023: 0.99%)		
	Water: 2.51% (2023: 0.99%)		
20,900	Cia de Saneamento Basico do Estado de Sao Paulo	49,439,668	1.05
111,000	Cia Saneamento Minas Gerais	69,280,192	1.46
	Total Brazil	118,719,860	2.51
	Canada: 1.78% (2023: 2.29%)		
	Engineering & Construction: 1.78% (2023: 2.29%)		
6,737	Stantec	84,169,100	1.78
	Total Canada	84,169,100	1.78
	Cayman Islands: 0.00% (2023: 0.52%)		
	Water: 0.00% (2023: 0.52%)		
	France: 5.85% (2023: 6.43%)		
	Water: 5.85% (2023: 6.43%)		
59,655	Veolia Environnement	276,962,534	5.85
	Total France	276,962,534	5.85
	Germany: 0.83% (2023: 1.17%)		
	Metal Fabricate/Hardware: 0.83% (2023: 1.17%)		
17,221	Norma Group	39,146,507	0.83
	Total Germany	39,146,507	0.83

保有	フェア・バリューによる金融資産損益	フェア・バリュー 日本円	純資産比率 (%)
	Equities: 99.36% (2023: 95.66%) (Continued)		
	Hong Kong: 0.67% (2023: 1.95%)		
	Environmental Control: 0.00% (2023: 0.74%)		
	Water: 0.67% (2023: 1.21%)		
358,000	Guangdong Investment	31,928,185	0.67
	Total Hong Kong	31,928,185	0.67
	India: 0.41% (2023: 0.52%)		
	Engineering & Construction: 0.41% (2023: 0.52%)		
14,628	VA Tech Wabag	19,375,716	0.41
	Total India	19,375,716	0.41
	Ireland: 2.91% (2023: 3.51%)		
	Environmental Control: 2.91% (2023: 0.00%)		
11,839	Pentair	137,759,719	2.91
	Miscellaneous Manufacturing: 0.00% (2023: 3.51%)		
	Total Ireland	137,759,719	2.91
	Italy: 1.58% (2023: 1.28%)		
	Electric: 1.58% (2023: 1.28%)		
144,231	Hera	74,730,017	1.58
	Total Italy	74,730,017	1.58
	Japan: 5.23% (2023: 2.87%)		
	Building Materials: 0.77% (2023: 0.00%)		
9,000	TOTO	36,504,000	0.77
	Environmental Control: 2.94% (2023: 1.61%)		
22,900	Kurita Water Industries	139,128,950	2.94
	Machinery-Diversified: 1.52% (2023: 1.26%)		
32,900	Kubota	72,149,700	1.52
	Total Japan	247,782,650	5.23

保有	フェア・バリューによる金融資産損益	フェア・バリュー 日本円	純資産比率 (%)
	Equities: 99.36% (2023: 95.66%) (Continued)		
	Jersey: 2.01% (2023: 2.27%)		
	Distribution/Wholesale: 2.01% (2023: 2.27%)		
3,003	Ferguson	94,986,421	2.01
	Total Jersey	<u>94,986,421</u>	<u>2.01</u>
	Mexico: 0.76% (2023: 1.15%)		
	Chemicals: 0.76% (2023: 1.15%)		
129,300	Orbia Advance	35,792,713	0.76
	Total Mexico	<u>35,792,713</u>	<u>0.76</u>
	Netherlands: 3.44% (2023: 3.45%)		
	Engineering & Construction: 1.89% (2023: 1.98%)		
10,251	Arcadis	89,573,575	1.89
	Miscellaneous Manufacturing: 1.55% (2023: 1.47%)		
10,936	Aalberts Industries	73,515,878	1.55
	Total Netherlands	<u>163,089,453</u>	<u>3.44</u>
	Republic of South Korea: 2.05% (2023: 2.28%)		
	Home Furnishings: 2.05% (2023: 2.28%)		
15,928	Coway	97,122,972	2.05
	Total Republic of South Korea	<u>97,122,972</u>	<u>2.05</u>
	Singapore: 0.00% (2023: 0.36%)		
	Environmental Control: 0.00% (2023: 0.36%)		
	United Kingdom: 16.38% (2023: 14.75%)		
	Electronics: 4.11% (2023: 2.20%)		
44,670	Halma	194,768,201	4.11
	Engineering & Construction: 0.56% (2023: 0.40%)		
226,793	Costain	26,406,628	0.56
	Machinery-Construction & Mining: 2.17% (2023: 1.56%)		
29,544	Weir Group	102,541,378	2.17
	Water: 9.54% (2023: 10.59%)		
78,287	Pennon	98,082,553	2.07
29,650	Severn Trent	140,365,287	2.97

	保有	フェア・バリューによる金融資産損益	フェア・バリュー 日本円	純資産比率 (%)
		Equities: 99.36% (2023: 95.66%) (Continued)		
		United Kingdom: 16.38% (2023: 14.75%) (Continued)		
		Water: 9.54% (2023: 10.59%) (Continued)		
109,718		United Utilities	212,968,722	4.50
		Total United Kingdom	775,132,769	16.38
		United States: 49.63% (2023: 46.12%)		
		Building Materials: 1.19% (2023: 1.35%)		
4,619		Fortune Brands Home & Security	56,197,869	1.19
		Chemicals: 3.06% (2023: 0.00%)		
4,313		Ecolab	145,056,307	3.06
		Commercial Services: 0.00% (2023: 4.03%)		
		Distribution/Wholesale: 2.01% (2023: 2.94%)		
13,326		Core & Main	95,157,710	2.01
		Electronics: 1.83% (2023: 3.01%)		
6,237		Itron	86,525,354	1.83
		Engineering & Construction: 3.98% (2023: 2.70%)		
14,192		AECOM	188,430,387	3.98
		Environmental Control: 5.59% (2023: 3.16%)		
4,631		Tetra Tech	122,793,453	2.59
10,998		Veralto	142,269,887	3.00
		Healthcare-Products: 0.00% (2023: 5.54%)		
		Machinery-Diversified: 12.03% (2023: 8.99%)		
4,739		IDEX	167,239,031	3.53
2,838		Lindsay	50,725,252	1.07
6,385		Toro	88,201,067	1.86
12,593		Xylem	239,425,421	5.06
5,093		Zurn Elkay Water Solutions	24,198,240	0.51
		Metal Fabricate/Hardware: 3.74% (2023: 2.27%)		
2,944		Advanced Drainage Systems	71,897,349	1.52
10,111		Mueller Water Products	23,509,324	0.50
2,562		Valmont Industries	81,261,686	1.72
		Miscellaneous Manufacturing: 2.65% (2023: 1.79%)		
10,095		A.O. Smith	125,247,602	2.65
		Software: 2.98% (2023: 0.00%)		
1,733		Roper Technologies	141,144,490	2.98

保有	フェア・バリューによる金融資産損益	フェア・バリュー 日本円	純資産比率 (%)
Equities: 99.36% (2023: 95.66%) (Continued)			
United States: 49.63% (2023: 46.12%) (Continued)			
Water: 10.57% (2023: 10.34%)			
9,437	American Water Works	167,401,890	3.54
10,731	California Water Service	73,696,302	1.56
41,287	Essential Utilities	214,889,515	4.54
5,327	SJW	43,878,971	0.93
Total United States		<u>2,349,147,107</u>	<u>49.63</u>
Total Equities		<u>4,703,112,386</u>	<u>99.36</u>
Total Financial assets at fair value through profit or loss		<u>4,703,112,386</u>	<u>99.36</u>
Total Value of Investments		4,703,112,386	99.36
Cash*		51,130,797	1.08
Other net liabilities		(20,959,701)	(0.44)
Net assets attributable to holders of redeemable participating shares		<u>4,733,283,482</u>	<u>100.00</u>

*All cash holdings are held with Northern Trust Fiduciary Services (Ireland) Limited.

日本短期債券マザーファンド

《第26期》決算日2024年7月22日

[計算期間：2023年7月25日～2024年7月22日]

「日本短期債券マザーファンド」は、7月22日に第26期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債・金融商品を主要投資対象とし、ポートフォリオのデュレーション調整と銘柄選択による収益獲得をめざして運用を行います。ポートフォリオのデュレーションはベンチマークの平均を中心に調整します。デュレーション調整は主としてファンダメンタルズ分析に基づく中期的な金利見通しに沿って行います。銘柄選択は信用リスクと金利スプレッドを定量的・定性的に分析して行います。NOMURA-BPI短期をベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざして運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債・金融商品を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		NOMURA-BPI短期		債組入比率	債先物比率	純資産額
	期騰	期中落率	期騰	期中落率			
	円	%		%	%	%	百万円
22期(2020年7月22日)	11,208	△0.1	235.08	△0.3	95.3	—	1,713
23期(2021年7月26日)	11,247	0.3	234.87	△0.1	97.3	—	1,703
24期(2022年7月22日)	11,248	0.0	234.59	△0.1	93.9	—	1,601
25期(2023年7月24日)	11,224	△0.2	234.55	△0.0	94.1	—	1,633
26期(2024年7月22日)	11,216	△0.1	233.66	△0.4	99.0	—	13,299

(注) NOMURA-BPI短期とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の残存期間1年から3年の債券で構成されている債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI総合のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率ー売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		N O M U R A - B P I 短 期		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %
	騰 落 率	率	騰 落 率	率		
(期 首) 2023年 7月24日	円 11,224	% —	234.55	% —	94.1	—
7 月 末	11,213	△0.1	234.35	△0.1	93.8	—
8 月 末	11,211	△0.1	234.24	△0.1	92.7	—
9 月 末	11,208	△0.1	234.16	△0.2	93.4	—
10 月 末	11,205	△0.2	233.81	△0.3	95.8	—
11 月 末	11,223	△0.0	234.29	△0.1	98.3	—
12 月 末	11,229	0.0	234.38	△0.1	96.3	—
2024年 1 月 末	11,224	0.0	234.28	△0.1	97.0	—
2 月 末	11,216	△0.1	233.85	△0.3	97.8	—
3 月 末	11,222	△0.0	233.93	△0.3	97.6	—
4 月 末	11,213	△0.1	233.60	△0.4	95.7	—
5 月 末	11,194	△0.3	233.15	△0.6	95.3	—
6 月 末	11,212	△0.1	233.54	△0.4	99.3	—
(期 末) 2024年 7月22日	11,216	△0.1	233.66	△0.4	99.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

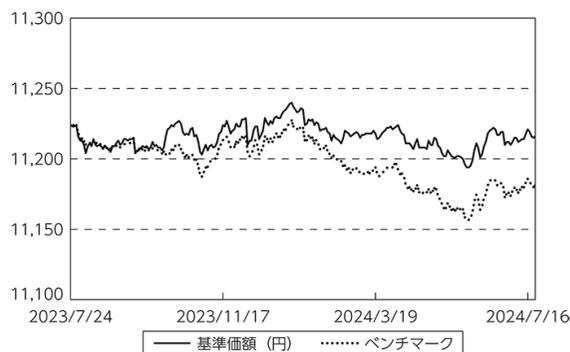
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.1%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−0.4%)を0.3%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

一般債の国債とのスプレッド（利回り格差）が縮小したことや、利子等収益を獲得したことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

国内金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

● 投資環境について

◎ 国内短期債券市況

- ・ 国内短期ゾーンの金利は上昇、一般債の国債とのスプレッド（利回り格差）は縮小しました。
- ・ 国内短期ゾーンの金利は、日銀によるイールドカーブ・コントロールの撤廃やマイナス金利の解除など、金融政策の変更を背景に上昇しました。
- ・ 一般債の国債とのスプレッドは、国内金利が上昇する中、期間の後半にかけて縮小しました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

◎ 組入比率

- ・ 期間を通じて高位組み入れを維持しました。

◎ 債券種別構成

- ・ 国内金利の低位安定推移を見込み、利回り向上の観点から一般債をオーバーウェイトとしました。

◎ デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

- ・ 日銀の金融政策変更局面においても中短期金利は引き続き低位で推移するものと想定し、デュレーションをベンチマーク並みに調整しました。

◎ 残存期間構成

- ・ 利回り向上の観点から中期ゾーンをオーバーウェイトとしました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-0.4%）を0.3%上回りました。

(プラス要因)

◎ 債券種別構成

- ・ 相対的に利回りの高い一般債をベンチマーク対比でオーバーウェイトとしていたこと。

○ 今後の運用方針

- ・ 国内景気は一部に弱めの動きもみられますが緩やかに回復しています。海外経済は緩やかに成長しており、輸出や生産は横ばい圏内の動きとなっています。また、個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも底堅く推移しています。しかしながら、海外の経済・物価動向、資源価格の動向、企業の賃金・価格設定行動など景気先行きの不確実性は引き続き高いものと思われる。国内債券相場は、海外金利動向、物価動向、為替動向などを睨みながら上値の重い神経質な展開を予想します。国内事業債のスプレッドについてはもみ合いでの推移になるものと思われる。
- ・ こうしたなか、債券種別構成は流動性や銘柄分散に留意しつつ、国債対比で利回りの高い一般債の組入比率をベンチマーク比高めに維持します。また、安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位に維持する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年7月25日～2024年7月22日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年7月25日～2024年7月22日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 23,591,721	千円 19,531,030
	地方債証券	99,960	99,931
	特殊債券	1,298,205	699,690
	社債券	10,692,404	3,195,245 (500,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年7月25日～2024年7月22日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 35,682	百万円 6,023	% 16.9	百万円 23,525	百万円 4,900	% 20.8

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
公社債	百万円 601	百万円 100	百万円 598

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
公社債	百万円 1,899

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱HCキャピタル、アコム、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2024年7月22日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
国債証券	千円 4,100,000	千円 4,101,415	% 30.8	% —	% —	% 0.2	% 30.6	
金融債券	600,000 (600,000)	596,943 (596,943)	4.5 (4.5)	— (—)	— (—)	4.5 (4.5)	— (—)	
普通社債券	8,500,000 (8,500,000)	8,472,223 (8,472,223)	63.7 (63.7)	— (—)	4.5 (4.5)	31.4 (31.4)	27.8 (27.8)	
合 計	13,200,000 (9,100,000)	13,170,581 (9,069,166)	99.0 (68.2)	— (—)	4.5 (4.5)	36.1 (35.9)	58.4 (27.8)	

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	当 期 末		償 還 年 月 日
		額 面 金 額	評 価 額	
国債証券	%	千円	千円	
第460回利付国債 (2年)	0.3	2,770,000	2,769,750	2026/5/1
第461回利付国債 (2年)	0.4	1,300,000	1,301,911	2026/6/1
第347回利付国債 (10年)	0.1	30,000	29,753	2027/6/20
小 計		4,100,000	4,101,415	
金融債券				
第380回信中金債	0.03	300,000	297,159	2026/7/27
第292号商工債券 (3年)	0.62	300,000	299,784	2027/5/27
小 計		600,000	596,943	
普通社債券				
第1回九州電力利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	0.99	200,000	200,014	2080/10/15
第22回大和ハウス工業 (グリーン)	0.13	200,000	199,432	2025/9/12
第29回大和ハウス工業	0.21	100,000	99,829	2025/10/27
第21回積水ハウス	0.2	200,000	198,344	2026/7/17
第1回アサヒグループホールディングス利払繰延条項付	0.97	400,000	400,272	2080/10/15
第12回アサヒグループホールディングス	0.33	100,000	98,933	2027/6/11
第19回キリンホールディングス	0.09	400,000	396,772	2026/6/3
第14回森ビル	0.861	100,000	100,029	2024/8/14
第12回セブン&アイ・ホールディングス	0.781	100,000	100,396	2025/6/20
第14回セブン&アイ・ホールディングス	0.19	100,000	99,640	2025/12/19
第20回富士フィルムホールディングス (ソーシャル)	0.633	200,000	199,888	2027/7/16
第63回神戸製鋼所	0.924	100,000	100,345	2025/5/21
第67回神戸製鋼所	0.2	100,000	98,993	2026/6/10
第17回小松製作所	0.608	200,000	199,984	2027/7/16
第39回ソニーグループ	0.35	300,000	298,179	2027/3/5
第18回デンソー	0.315	100,000	98,559	2028/3/17
第44回川崎重工業	0.853	100,000	100,358	2025/7/24
第43回 I H I	0.2	100,000	99,954	2024/10/17
第49回 I H I	0.39	100,000	98,761	2027/6/4
第25回 J A 三井リース	0.39	100,000	99,382	2026/9/1
第27回 J A 三井リース	0.43	100,000	99,255	2027/1/25
第14回三井住友トラスト・パナソニックファイナンス	0.574	200,000	199,418	2027/4/19
第19回三井住友信託銀行	0.14	100,000	99,175	2026/4/28
第39回芙蓉総合リース	0.35	200,000	198,152	2027/2/26
第16回エス・ティ・ティ・ファイナンス	0.18	200,000	199,112	2025/12/19
第31回エス・ティ・ティ・ファイナンス	0.668	200,000	200,434	2027/6/18
第81回ホンダファイナンス	0.389	100,000	98,503	2028/6/20
第25回 S B I ホールディングス	0.6	100,000	100,000	2024/7/26
第29回 S B I ホールディングス	1.0	100,000	100,005	2025/7/22
第102回トヨタファイナンス	0.414	200,000	199,218	2027/4/9
第103回トヨタファイナンス	0.617	200,000	198,504	2029/4/11
第42回リコーリース	0.39	100,000	98,958	2027/6/1
第44回リコーリース	0.904	100,000	99,795	2029/5/22
第17回イオンフィナンシャルサービス	0.34	200,000	197,962	2026/7/31
第20回イオンフィナンシャルサービス	0.59	100,000	99,713	2026/2/24
第79回アコム	0.29	100,000	99,909	2025/2/28

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券		%	千円	千円	
第80回アコム		0.28	100,000	99,347	2026/2/26
第84回アコム		0.55	100,000	99,393	2026/12/18
第57回日立キャピタル		0.616	100,000	100,118	2024/12/20
第219回オリックス		0.43	100,000	99,417	2026/11/27
第1回三井住友ファイナンス&リース (グリーン)		0.17	100,000	99,882	2025/3/12
第35回三井住友ファイナンス&リース		0.709	100,000	99,712	2028/2/2
第32回三菱UFJリース		0.695	100,000	100,097	2024/10/25
第75回三菱UFJリース		0.22	100,000	99,916	2025/1/23
第18回大和証券グループ本社		0.871	100,000	100,051	2024/8/28
第23回大和証券グループ本社		0.909	300,000	301,086	2025/8/12
第40回大和証券グループ本社		0.575	100,000	99,545	2026/11/27
第44回大和証券グループ本社 (グリーン)		0.47	100,000	99,407	2027/2/26
第3回野村ホールディングス		0.28	100,000	98,685	2026/9/4
第27回野村ホールディングス		2.107	100,000	101,605	2025/9/24
第66回三井不動産		0.28	100,000	99,606	2026/3/13
第37回イオンモール (グリーン)		1.107	100,000	99,618	2028/12/14
第43回日本郵船		0.26	100,000	99,061	2026/7/29
第25回ソフトバンク		0.828	200,000	199,810	2027/5/27
第6回ファーストリテイリング		0.22	100,000	99,890	2025/6/6
第35回フランス相互信用連合銀行		0.279	100,000	98,832	2026/10/21
第15回クレディ・アグリコル・エス・エー (2024)		1.114	200,000	199,706	2028/1/26
第12回ロイズ・バンキング・グループ期限前償還条項付		1.377	200,000	201,420	2027/12/1
第1回サンタンデール銀行 (2019)		0.463	200,000	199,842	2024/12/5
小	計		8,500,000	8,472,223	
合	計		13,200,000	13,170,581	

○投資信託財産の構成

(2024年7月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 13,170,581	% 99.0
コール・ローン等、その他	131,828	1.0
投資信託財産総額	13,302,409	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,302,409,872
コール・ローン等	116,748,777
公社債(評価額)	13,170,581,400
未収利息	10,746,906
前払費用	4,332,789
(B) 負債	2,989,304
未払解約金	2,989,304
(C) 純資産総額(A-B)	13,299,420,568
元本	11,857,833,966
次期繰越損益金	1,441,586,602
(D) 受益権総口数	11,857,833,966口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,216円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,455,252,112円
 期中追加設定元本額 25,974,054,290円
 期中一部解約元本額 15,571,472,436円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1216円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

ダイナミックアロケーションファンド(ラップ向け)	6,650,925,827円
国内債券セレクトション(ラップ向け)	2,918,175,326円
三菱UFJ 積立ファンド(日本バランス型)	1,090,018,317円
三菱UFJ 国内バランス20	700,609,636円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド	191,666,254円
日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	102,994,644円
アクティブアロケーションファンド(ラップ向け)	70,301,744円
アドバンスト・バランスⅣ(FOFs用)(適格機関投資家限定)	51,910,374円
ラップ向けアクティブアロケーションファンド	45,165,719円
アドバンスト・バランスⅢ(FOFs用)(適格機関投資家限定)	32,074,630円
日本短期債券ファンドVA(適格機関投資家限定)	3,903,074円
三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド	88,421円
合計	11,857,833,966円

【お知らせ】

委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
 2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
 (2023年10月1日)

○損益の状況 (2023年7月25日～2024年7月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	30,411,510
受取利息	30,469,572
支払利息	△ 58,062
(B) 有価証券売買損益	△ 23,525,650
売買益	16,069,950
売買損	△ 39,595,600
(C) 当期損益金(A+B)	6,885,860
(D) 前期繰越損益金	178,109,264
(E) 追加信託差損益金	3,151,984,223
(F) 解約差損益金	△1,895,392,745
(G) 計(C+D+E+F)	1,441,586,602
次期繰越損益金(G)	1,441,586,602

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。